（一社）全釣り協　　平成 28 年 7 月 7 日　　（NPO）日釣環保
中部地方の沖釣り情報　　東海釣りインストラクター協議会　　釣り人ジャーナル

JOFI 東海プレス

中部運輸局　　協力要請

釣り人への周知徹底
『小型船舶事故 3 割削減キャンペーン』

中部運輸局海上安全環境部ご担当者より下記のメールをいただきました。

「昨今、小型船の事故が多く発生している中で、今年は特に『小型船の事故防止』と『小型船舶操縦者順守事項』の啓発を行うこととなり、今年７月より船舶職員法及び小型船舶操縦者法施工規則を一部改正しました。

この改正により“見張りの実施義務“‘発航前検査の実施義務”に違反した場合、違反点数が付加されるなど、行政処分の対象になります。……加えてボート免許の要らないミニボートなどでも事故が多発しており、今回釣り人に広く周知をし、事故防止を図るという施策を実施する上で、ご協力をお願いするものです」

種々検討の結果、今回製作したパンフレット“ハロー！フレッシュボートライフ”の配布に JOFI 東海が協力することになりました。　当パンフレットは、配布協力いただく愛知・三重・岐阜・静岡４県下の釣具店などに、中部運輸局から直接郵送されます。　今回の配布総数は 500 部と非常に少なく、ポスターも無いため、次回からの増刷と、ポスター作製を中部運輸局に要請いたしました。

『親子釣り教室』に講師協力

ハゼを釣った参加者

終了後の集合写真

ゼンメを釣った参加者

６月 26 日（日）８時～、碧南海釣り広場で（株）イシグロ主催の「親子釣り教室」が開催され、松岡会長が講師協力しました。 ８時から約 30 分間“釣り方”の講義が行われ、８時 30 分頃から河口での実釣に移りました。　仕掛けは、ちょい投げ（テンビン）仕掛け。 エサのゴカイを付け、ちょい投げして待つと、ハゼ・ゼンメ・キスからの魚信があり、終了の 11 時 30 分までには、ほとんどの参加者に釣果が見られ、終了後もそのまま釣りを続ける家族も多くおられました。　なお、JOFI 東海では、今年中に計画されているイシグロ主催の５回の釣り教室に、1～2 名の講師を派遣する予定です。

［　東海釣りインストラクター協議会（JOFI 東海）　事務局 ］